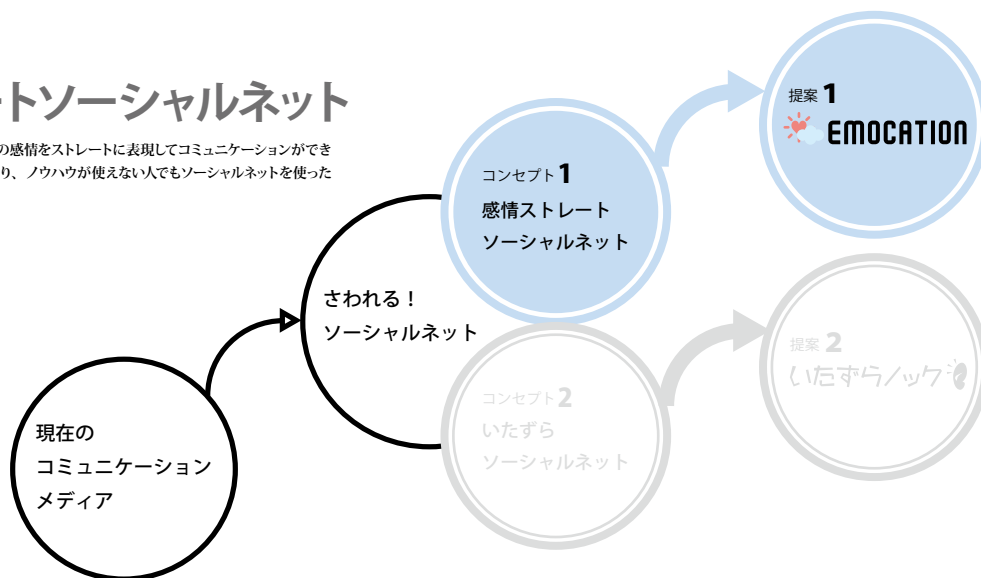


感情ストレートソーシャルネット

そこで、ノウハウを使うことなく、書き手の感情をストレートに表現してコミュニケーションができるソーシャルネットを提案する。これにより、ノウハウが使えない人でもソーシャルネットを使ったやりとりを楽しむことができると考えた。



EMOCATIONの検討

EMOCATION は、6月にアイデアを形にしてから、画面の見せ方やオブジェクトなどさまざまなパターンを制作し検討してきた。

シンボル



キャラクター



人の行為



さまざまな検討



今回のアイデア



良い点

- ・オブジェクトがストレートでわかりやすい
- ・音や動きで使うときの楽しさを演出

- ・人のポーズで感情を表す

- ・伝えたいことが明確に伝わる
- ・現実での人の行為を利用しているのて想像しやすい

- ・感情は伝わる

反省点

- ・本当に落ち込んだときに使うかどうか
- ・ハリセンが嫌がらせにつながる可能性

- ・本当に落ち込んだときに使うかどうか
- ・ハリセンが嫌がらせにつながる可能性

- ・傘をあげることしかできない
- ・1回で変化が終わってしまう
- ・人それぞれ励ましのイメージが違う

- ・相手がどう反応すればいいのかわかりづらい
- ・行為が想像しにくい

リフレクション

SNSの日記に多くのノウハウがあるように、人の感情は複雑であり、物の持つイメージは人によって違うので、感情をひとつのオブジェクトに完全に置き換えることは難しいことがわかった。しかし、文字ではなくても、物の持つ意味や人の経験をオブジェクト化したものを使って感情を伝えることができる可能性を提示することができた。

EMOCATIONの仕組み

EMOCATION にアクセスすると、FLASHのファイルが表示するための各種データをサーバにあるPHPファイルに検索するよう命令する。PHPファイルではデータベースにアクセスし、FLASHのファイルに求められたデータを検索し、結果を送信する。その後、PHPファイルの検索結果を元にアクションを表示させる。RFIDにオブジェクトがかざされた場合は検索結果と実行したアクションのデータをデータベースに新しく追加する。

